

A scenic view of a stone wall at Cheongjae, with a path, greenery, and a red maple tree.

城北洞

歷史文化地区造成

城北区

城北区は大韓民国のソウル市の都心と東北地域を連結する要地であり、北岳山・北漢山など優れた自然景観と伝統的な住宅団地も混在している。

特に北漢山国立公園, 開運公園・清涼公園・五洞公園など緑豊かな住み心地よい都市、住みたい地域として発展している。



そこで、城北洞文化資源の体系的管理と歴史文化都市管理の基礎を築く、
歴史文化財産活用と保存を通じた持続可能な
文化産業資源化のため城北洞歴史文化地区造成が進められた。

城北洞

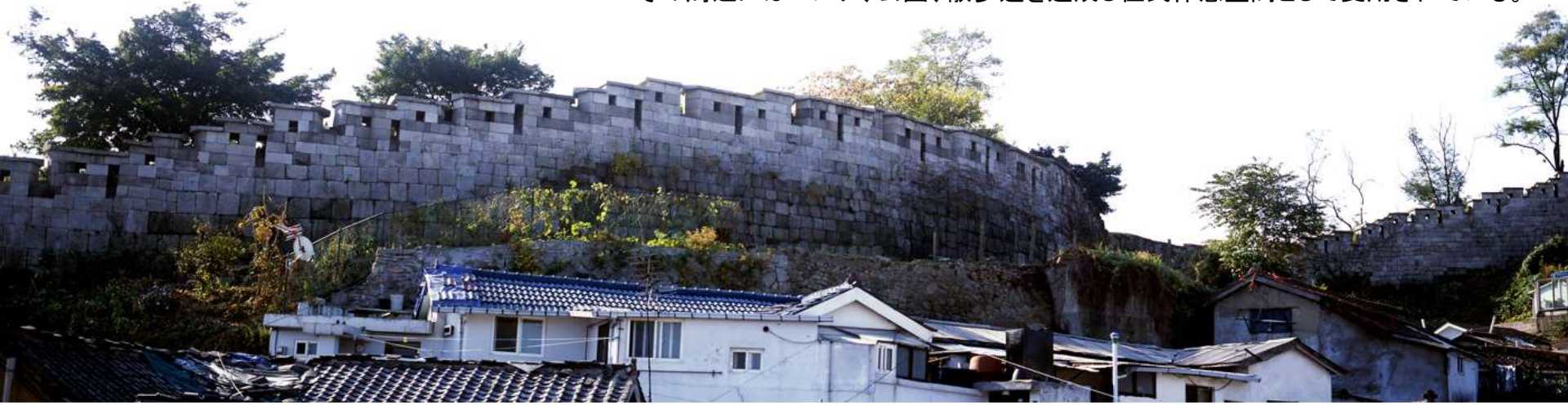


歴史と文化が生きている！



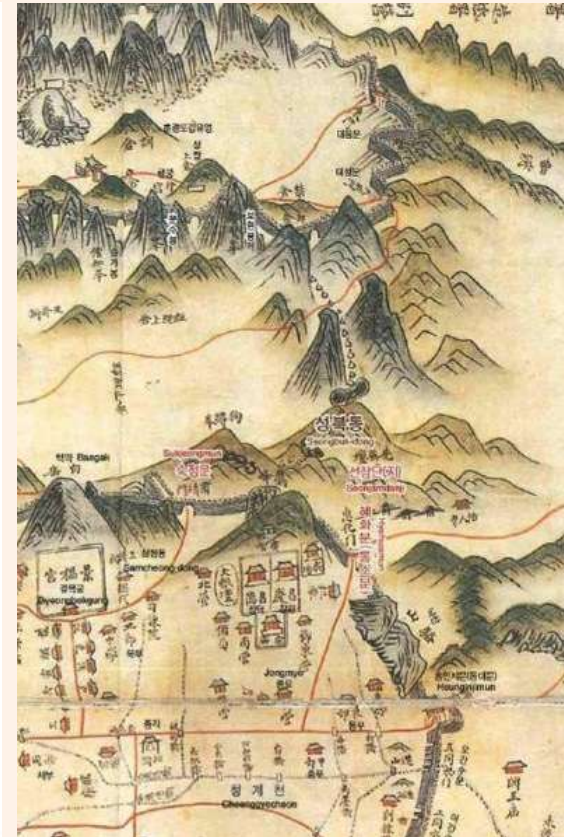
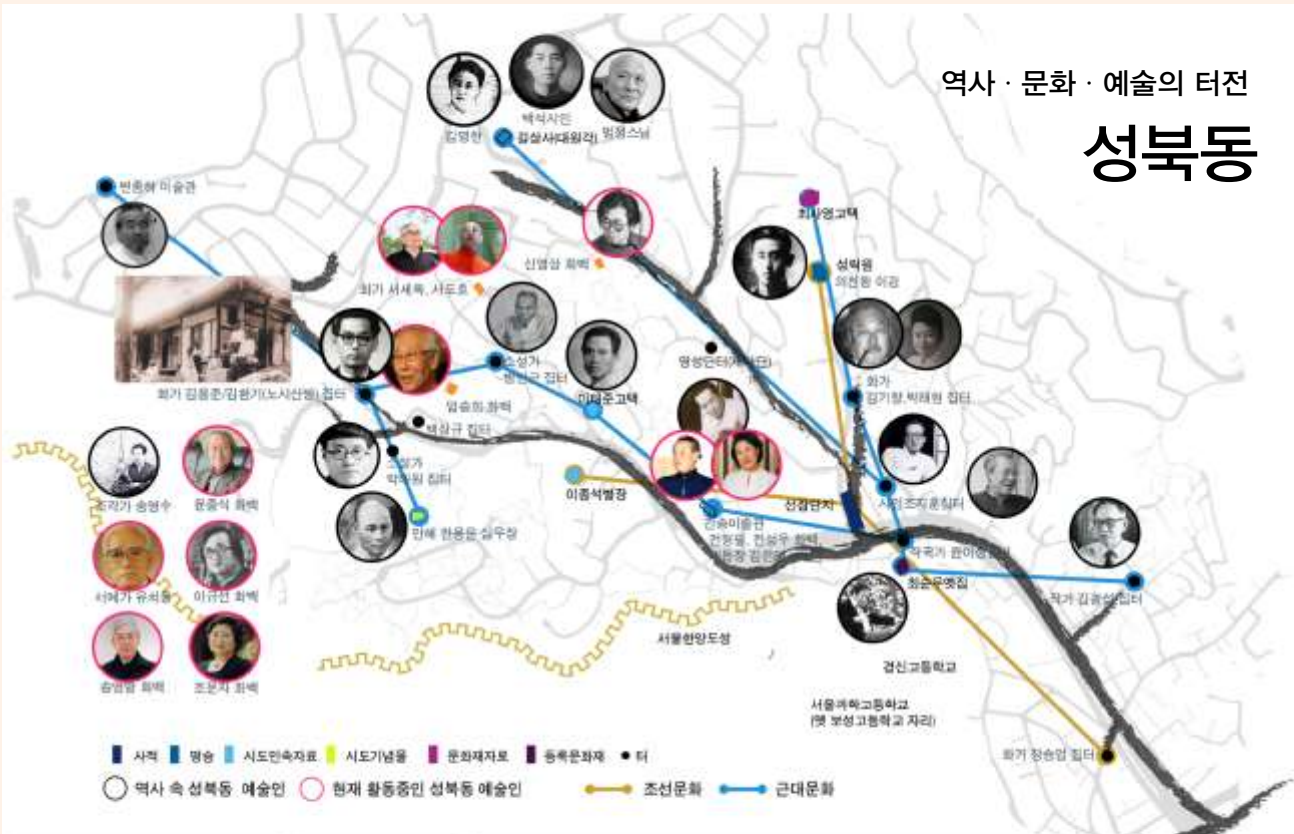
漢陽都城復元事業

ソウルを象徴する代表的文化財産で都城防御城郭である漢陽都城は2015年ユネスコ世界文化遺産登載のため昔の姿通り復元整備するなど努力をしている。その周辺にはベンチ、公園、散歩道を造成し住民休憩空間として愛用されている。



城北洞 過去

城北洞の資源、人、話
城北洞の文化と場所探し



| 사적 | 명승 | 서울시기념물 | 성북구민속자료 | 성북구문화재자료 | 등록문화재 | 무형문화재 |
|----------------|--------------|-------------|-------------------------------|-----------------|--------------|-------------|
| 제10호 서울한양도성 | 제83호 선잠단지 | 제35호 성학원 | 제10호 성북동이동석발장 제11호 상해이태준고택 | 제37호 마포최사영고택 | 제7호 최순우옛집 | 제13호 매듭장 |
| | | | | | | |



尋牛莊



城樂園



崔淳雨' 古宅



壽硯山房

伝統文化遺産指定管理

昔養蚕の大領生産のため国家意識が行った‘先蠶壇址’、萬海 韓龍雲精神がじみ出ている‘尋牛莊’、市民の力で復元した‘崔淳雨’古宅、伝統茶屋‘壽硯山房’、朝鮮時代建築美を生かしている‘城樂園’など。

城北洞 現在

城北洞と再び向かい合う

城北洞地域に愛着を持っている芸術家がすこしずつ集まりお互いにネットワークを構築、城北洞らしい文化空間、魅力をつくりその光を発揮している。



韓国近現代文化の産室保守管理運営

韓国近現代文化芸術が胎動するところから数多くの作家の創作の場であった場所を保守、その活動と精神を受け付けられるようにした。

澗松美術館 - 澗松(全鑿弼)先生の美術品コレクションと国学資料を集めて立てた韓国最初の民間美術館

韓国家具博物館 - 韓国の伝統的木家具を中心とした伝統生活用品が家屋と共に展示されている。

雲雨美術館 - 夫婦画家である雲甫‘金基祖’と雨郷‘朴峽賢’のアトリエであった建物を現代ギャラリーとして運営している。

城北区立美術館 - 2009年住民センターをリモデリングし自治区最初建立した美術館で多様な展示と体験イベントも行っており、1階には多文化ビレッジセンタを設置し、城北洞に位置する35個大使官邸との連携を試みている。



澗松美術館



韓国家具博物館



雲雨美術館



城北区立美術館

昔からつながる歴史文化資源、 展示空間もあるが。。。。



漢陽都城



尋牛莊



壽硯山房



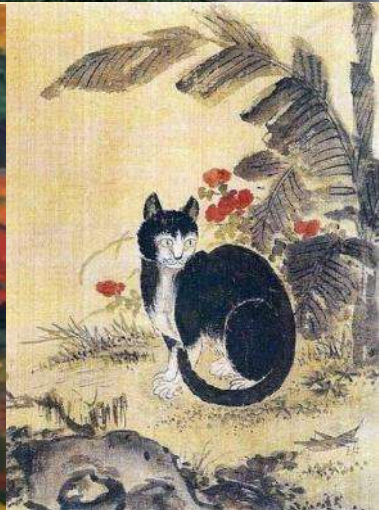
崔淳雨'古宅



城北洞ギャラリー



城北区立美術館



澗松美術館



雲雨美術館



韓国
家具博物館



Space CAN
옥상전시



성북동
노을 빛 하모니
Ariwang Festival



崔淳雨' 古宅
강연



레지던스
한옥



Wall/越月
축제

城北洞らしい
個性ある
多様な活動が
行われている。



레지던스
오래된 집



다문화
음식축제





城北洞から始まる 城北川マウル (村) 美術プロット



住み心地よい町づくり！

城北洞らしい歴史文化資源と路地風景が共に相まって情趣のある落ち着いた

た定住環境が維持され近所との情溢れる住み心地よい町，多様な生き方の香りある新環境歴史文化町づくり造成。



ソウルヒュウマントウン(行き心地良い町づくり)仙遊町(ソユコル)環境改善事業



北岳ハヌルギル



北岳ハヌルギル



漢陽都城散歩道



漢陽都城散歩道

都心の中にいる緑豊かな山川

城北同は優れた自然環境と接している住居地域で北岳ハヌルギル、漢陽都城散歩道を造成し
日常の生活の疲れを直せる場として利用している

Welcome!
I Love



Brand Slogan 開發 07

A photograph of a traditional stone wall, likely part of a Korean palace or fortress. The wall is constructed from large, grey, rectangular stones. To the left, a path leads up the wall, flanked by lush green trees and a prominent Japanese maple tree with vibrant red leaves. The scene is bathed in bright sunlight, creating strong shadows. A large, semi-transparent black circle is overlaid on the right side of the image, containing the Korean text '감사합니다!' (Thank you!) in a bold, yellow font.

감사합니다!